*育成を目指す 資質・能力

知識

技能

思考力判断力表現力

学びに向かう力、人間性等

論点整理

「主体的に学習に取り組む態度」の評価の改善の方向性

補足イメージ6 - ①

学びに向かう力、人間性等の 目標と評価の観点



目標準拠評価の2側面 (事後的に整理)



ı

行

覭

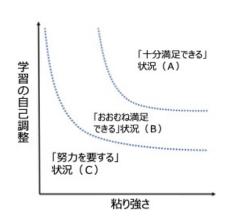
学習指導要領の目標 (学びに向かうカ、人間性等)

| 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、 | 国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向 | 上を図る態度を養う(例:小学校国語)

感性・思いやりなどを除く

評価観点 (「主態」) の趣旨 (指導要録の改善通知)

| 言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広けたりしながら、言葉が持つ良さを認識しようとしているとは、言語感覚を養い、言葉をよりよく使おうとしている



課題

- 学びに向かう力、人間性等の目標を構成する要素が構造的につかみにくく、「主態」の評価観点®も分かりにくい
- こうした事情を踏まえ、「主態」の 評価に当たっての2側面®が事 後的に整理された
- しかし、目標準拠評価として、@と®を整合的に理解し、評価規準を設定することは多くの教師にとって困難との指摘
- 結果、形式的な勤勉さばかりが強調されるなどの実態も生じている

学びに向かう力、人間性等の目標とそれを踏まえた個人内評価

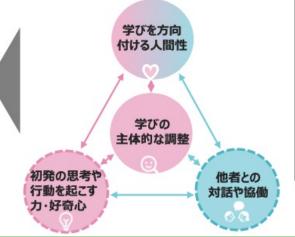
学習指導要領の目標(学びに向かうカ、人間性等)

4つの要素を踏まえ適切に目標に反映

個人内評価

目標を踏まえ、教科等を横断した個人内評価として指導要録に記載

4つの要素 (あらかじめ整理)



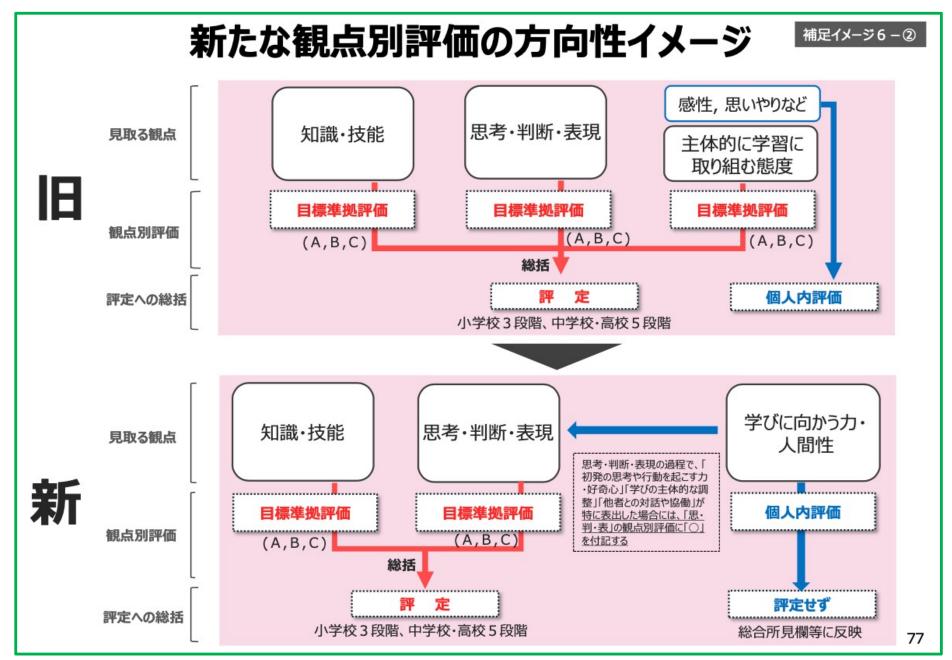
対応の方向性

- 学びに向かう力、人間性等を構成する要素はあらかじめ整理
- 整理された4つの要素を踏まえて目標準拠評価ではなく、個人 内評価として実施
- その上で、「初発の思考や行動」 「学びの主体的な調整」「対話と 協働」が特に表出した場合、各 教科等の思考・判断・表現に「 ○ 」を付記する
- (※) 自らの思考や行動のメタ認知 や学習の自己調整などを含む

76

文部科学省:令和7年9月25日 教育課程部会特別部会 論点整理

論点整理



文部科学省:令和7年9月25日 教育課程部会特別部会 論点整理

学習指導要領の構造化

目標

知 識

技 能

思考力

判断力

表現力

学びに向かう力

内容

知識

技 能

思考力

判断力

表現力

(体育のみ) (具体的な内容)

評価

知 識

技 能

思考力判断力

表現力

主体的に学習に取り組む態度

「主体的に学習に取り組む態度」二重構造

目標

知 識

技能

思考力

判断力

表現力

学びに 向かう力

内容

知 識

技 能

思考力

判断力

表現力

(体育のみ) (具体的な内容)

評価

知 識

技能

思考力

判断力

表現力

主体的に学習に取り組む態度

主体的に学習に取り組む態度

(粘り強さ、調整 → 整理:4つの要素)

「学びに向かう力、人間性等」について

*育成を目指す 資質・能力

知識

技能

思考力判断力

表現力

学びに向かう力、人間性等

学習指導要領の構造化

「タテ・ヨコの関係」の可視化による「深い学び」の具現化

補足イメージ2 - ①

- 知識の理解も、それが生きて働くように深く学ぶことが重要(タテの関係①)。思考力・判断力・表現力等も、社会や生活で直面する 未知の状況でも課題解決に繋げていけるよう「質」を高めることが重要(タテの関係②)
- <u>ある程度の知識・技能なしに思考・判断・表現することは難しい</u>し、<u>思考・判断・表現を伴う学習活動なしに、知識の深い理解と技能の</u>確かな定着は難しい(3コの関係)
 - ⇒こうした「タテ・ヨコの関係」を学習指導要領上で可視化することにより、資質・能力の関係性の理解や、それらを一体的に育成するための教師の単元づくりを助け、「深い学び」を授業で具現化しやすくする

<生きて働く>

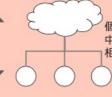
知識及び技能

他の学習や生活の場面でも活用できる

中核的な概念の深い理解

(例) 関数を使えば未知の状況を予測できる





個別の知識や技能が 中核的な概念と結びついて | 相互に関連付けられる

「ヨコ」の関係

個別の知識や技能

- (例)・比例・反比例の理解
 - 一次方程式の解き方
 - ・二元一次方程式を関数としてみなせることの理解
 - ・現実の事象を関数でモデル化できることの理解
 - ・二次関数でモデル化できる事象があることの理解

<未知の状況にも対応できる>

思考力、判断力、表現力等

知識・技能を活用しながら、未知の場面でも課題を解決できる

複雑な課題の解決

(例) 現実の事象を数式でモデル化し、未知の状況を 予測して、具体的な解決策を選択する

「<mark>タテ」</mark> の関係②



複雑な課題の解決に向けて、個別の思考力・判断力・表現力等を総合的に 働かせる

個別の思考力、判断力、表現力等

- (例) ・二つの数量の変化・対応関係を見いだし、式やグラフ を用いて考察する
 - ・現実の事象にある二つの数量の関係を関数と仮定して処理したりその結果に基づいて判断する

12

「運動実践につながる態度」



運動やスポーツの実践 (各運動領域)

健康や体力の保持増進 (体つくり運動)

豊かなスポーツライフに向けた 知識や考え方(体育理論)

体の動かし方や運動の行い方に関する思考力、判断力、表現力

体力や健康・安全に関する. 思考力、判断力、表現力等

運動実践につながる態度に 関する思考力、判断力、表現力等

生涯スポーツの設計に関する思考力、判断力、表現力等

「運動実践につながる態度」



運動やスポーツの実践 (各運動領域)

健康や体力の保持増進 (体つくり運動)

豊かなスポーツライフにつなが る態度(従来の態度の内容)

豊かなスポーツライフに向けた 知識や考え方(体育理論)

体の動かし方や運動の行い方に関する思考力、判断力、表現力

体力や健康・安全に関する. 思考力、判断力、表現力等

運動実践につながる態度に関する思考力、判断力、表現力等

生涯スポーツの設計に関する思考力、判断力、表現力等

「運動実践につながる態度」

知識及び技能

思考力, 判断力, 表現力等

公正(伝統的な行動の仕方)

協力、責任、参画、共生

健康•安全

に関する事項

<知識 と 技能>



豊かなスポーツライフにつなが

る態度(従来の態度の内容)

体の動かし方や運動の行い方に関する思考力、判断力、表現力等

体力や健康・安全に関する.思考力、判断力、表現力等

運動実践につながる態度に 関する思考力、判断力、表現力等

生涯スポーツの設計に関する思考力、判断力、表現力等